

変更契約情報

26-270-2

請 負 人		佐藤建設㈱	
工 事 (業 務) 名		雄勝地区小・中学校・診療所・保育所用地造成工事	
項 目		原 (当初) 請負契約の内容	現請負契約の内容
変 更 前	請 負 代 金 額	4 4 4 , 4 8 4 , 8 0 0 円	4 4 4 , 4 8 4 , 8 0 0 円
	契 約 締 結 年 月 日	平成 2 6 年 1 2 月 1 9 日	平成 2 7 年 9 月 1 4 日
	工 期 (履 行 期 間)	平成 2 6 年 1 2 月 2 0 日 から 平成 2 7 年 9 月 3 0 日 まで	平成 2 6 年 1 2 月 2 0 日 から 平成 2 8 年 3 月 3 0 日 まで
変 更 後	変 更 後 請 負 代 金 額	5 4 7 , 0 6 1 , 0 4 0 円	増額 1 0 2 , 5 7 6 , 2 4 0 円
	変 更 契 約 締 結 年 月 日	平成 2 8 年 2 月 2 6 日	
	工 期 (履 行 期 間)	平成 2 6 年 1 2 月 2 0 日 から平成 2 8 年 3 月 3 1 日 まで	
変 更 内 容		<p>1 1 工区において、補強土壁工 (テールアルメ工) の施工にあたり、基礎地盤の土質状況確認のためボーリング調査を実施したところ、碎石 (粒径 20~40cm) の混入が確認され、当初、施工することとしていた攪拌混合による地盤改良が施工困難となり、新たな地盤改良工法及び造成計画等を検討した結果、バックホウ混合による安定処理及び補強土壁工 (ワイヤウォール) に変更し施工する。</p> <p>2 本工事においては、2 工区にて発生した掘削残土を 1 工区へ転用することとしていたが、1 工区において、地盤改良工法及び造成計画等の再検討により、土砂搬入が困難となったため、2 工区の工事工程に遅れが生じており、建築工事早期着工に向け、新たな残土仮置き場への土砂搬入出が必要となったことから、2 工区残土処理工 V=25, 100m³、1 工区土砂運搬工 V=22, 160m³ を増工し施工する。</p> <p>3 1 工区において、ブロック積擁壁工及び現場打擁壁工の施工にあたり、コンクリート等の供給が間々ならず、工事工程に影響を及ぼしており、建築工事の着工に遅れが生じることから、施工性を確保し施工期間の短縮を図るため、T 型ブロック擁壁工及びアンカー式ブロック擁壁工へ変更し施工する。</p> <p>4 2 工区において、掘削工の施工にあたり、当初、適用土質については土砂及び軟岩を想定していたが、現地精査の結果、新たに硬岩が確認されたことから、掘削工硬岩 V=3, 500m³ を増工し施工する。</p> <p>5 2 工区水道管整備において、関係機関との協議の結果、現ルートでの水道管敷設が困難となったことから、ルートを変更し施工する。</p> <p>6 伐採処分において、当初、処分費については、有価物での清算としていたが、現地精査の結果、有価物として処理できない木くず、抜根等が発生したことから、1 工区処分工 V=2, 140m³、2 工区処分工 V=2, 188m³ を増工し施工する。</p>	